

令和7年度 放課後等デイサービスめだかくらぶ アンケート集計結果【保護者向け】

公表日:令和8年3月23日

事業所名:放課後等デイサービスめだかくらぶ

保護者等数(世帯数) 32件 回収数 26件 割合 81%

区分	質問事項	現状評価 (実施状況・工夫点等)	評価結果				保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	・指定基準に定められたスペースは十分に確保できております。利用者の活動内容に合わせて、室内活動だけでなく、屋外活動も行っています。	21	2		3	・スペース確保に配慮して下さっていると思いますが、以前より縮小してしまったことについて残念に感じています。 ・室内が限られている分、近くの丸山公園などに行ってくれたりするので良い。写真を見る限り、遊びによって遊ぶ場所を分けてくれていると思うので良いと思います。	⇒これからも室内では安全な動線の確保に努めていきます。また、適宜屋外での活動も取り入れ、満足する活動ができるよう努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員は最低配置数より多い人数を配置し、児童指導員、保育士の専門職員を常時配置しています。	24	1		1	・概ね“はい”との回答をいただきました。	⇒安全に活動できるよう、専門性を持った職員の確保と配置に今後も務めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などのバリアフリー化の配慮が適切になされているか	・バリアフリー化の整備はできていません。	11	6		9	・玄関の上がる段差が高い印象。せめて外付けの台で段差を無くすのもありかなと思う。 ・“わからない”と“どちらともいえない”の回答が半数以上ありました。	⇒バリアフリー物件に転居する、また現在の建物の補修、改修などは賃貸物件であることや予算の都合上予定していません。 ⇒介助の必要な利用者に対しては、2人で対応する等、合理的配慮を行い対応していきます。
適切 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画※1が作成されているか (※1放課後等デイサービスを利用するため個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援管理責任者が作成する。)	・5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」をすべて含めた総合的支援を提供することを基本とし、5領域とのつながりを明確化した支援計画の作成を行いました。	25			1	・概ね“はい”との回答をいただきました。	⇒今後もモニタリングや保護者との面談等を通じて、利用者の現状に適した計画作成を行っていきます。
	5 活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されているか (※2事業所の日々の支援の中で一定の目標を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休みの別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが推奨されている。)	・個別、集団の中で、個別に関しては、特にそれぞれの特性や課題、本人の希望等に応じたプログラムを用意して支援を行っています。	24	1		1	・外出を伴うくらいしか分かりませんが、そういう意味では固定化はしてないのであろうと推測致します。 ・遠足のように外出して色々な経験をさせている。	⇒プログラムがマンネリ化しないように、また利用者により楽しんでもらえるよう、職員間で話し合い、新しいプログラムの提案や実施に努めます。
保護者 への 説明等	6 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	・加算の変更等があった際は、新たな料金表等のご案内をしています。	25			1	・利用者負担は、制度が変更された後わかりにくくなったかもしれませんが、	⇒報酬定に併い複雑かつ、わかりにくさもありますが、出来るだけ丁寧な説明を心がけて対応させていただきます。
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているのか	・LINEやお電話を通じてのやり取りや送迎時には、その日の活動の様子をお伝えしています。また個別面談や個別の相談援助(家族支援加算)も行っております。	25	1			・毎回親とのコミュニケーションがある。 ・いつも丁寧にありがとうございます。	⇒日常的なLINEやお電話でのやり取りの他に、必要に応じて個別(対面での)面談(家族支援加算)の充実を図ります。
	8 保護者に対して面談や、療育に関する助言等の支援が行われているか	・相談があれば話を聞き、保護者やご家族への助言や提案などを行っています。	26				・面談で日頃の悩み、学校への対応方法など教えてもらい凄く助かっています。	⇒必要に応じて、支援計画にかかわる面談以外の個別(対面での)面談(家族支援加算)の充実を図ります。
	9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	・親子バーベキューにつきましては、8月末、保護者交流会を本年2月に開催し、交流の場を提供しています。	22	1		3	・夫婦で参加すると席・グループがバラバラになるのでちょっと行きにくいと夫に相談された。 ・参加できず申し訳ありません。	⇒保護者同士の交流や、関わる機会が作れるよう努めていきますが、開催内容や方法等については、さらに工夫し、多くの方にご参加いただけるようにしていきます。
	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・苦情体制は整備されており、ご相談や苦情については、速やかに検討を行い職員全体で共有、児童や保護者への迅速な対応を行っています。	18	1		7	・苦情なのか?判断に悩む。また利用日が決まっていたりするのでお願いしにくいイメージ。ただこれで良かったのかな?言って良かったのかな?子供のためになるのか?悩むので言って良いのか悩む。	⇒わからないというご意見も多くみられていますので、日頃からご相談しやすい環境を整えるようにし、苦情体制については、めだか通信等を通して周知していきます。
11 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	・個々に応じた意志の疎通を、分かりやすい言葉をつかったり、絵カードを用いたり、ジェスチャーを交えて伝えるようにしています。	23	1		2	・連絡し易い環境にある。	⇒それぞれの意思確認、わかりやすく、理解しやすい伝え方に配慮し、より密に関われるよう努めていきます。	

令和7年度 放課後等デイサービスめだかくらぶ アンケート集計結果【保護者向け】

公表日:令和8年3月23日

事業所名:放課後等デイサービスめだかくらぶ

保護者等数(世帯数) 32件 回収数 26件 割合 81%

区分	質問事項	現状評価 (実施状況・工夫点等)	評価結果				保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		
	12 定期的に会報やホームページ等、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	・毎月『めだか通信』を発行しています。またホームページを活用して日頃の活動写真や、自己評価の結果等を発信しています。	26				⇒全員の方から“はい”との回答をいただきました。	⇒今後も様々な情報を発信させていただき、事業へのご理解が深まるよう努めていきます。
	13 個人情報に十分注意しているか	・保護者に使用同意書をいただいた上で、個人情報を含む書類等はすべて鍵付きの棚で保管しています。	22	1		3	・注意している旨ご説明はありましたが、状況まではこちらでは分かりません。 ・他の子のプライベートな情報は聞いたことがないので、そう思う。	⇒個人情報第三者に漏れることのないよう、法人で策定した個人情報保護規程を遵守し、適切に扱うことができるようにしていきます。
非常時の対応	14 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	・マニュアルを作成し、緊急時などの対応に取り組んでいます。保護者への十分な周知や説明が行えていないのが現状です。	16	4		6	⇒“わからない”というご意見を多くいただきました。	⇒マニュアルの一部を抜粋して、まとめたものを配布するなど周知・説明をしていきたいと思っています。
	15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	・ほぼ毎月、月に1度、曜日を変えながら、地震や火災を想定した避難訓練を行なっています。	21	1		4		⇒『めだか通信』では不定期ではありますが訓練実施の報告を行なっています。防災センターを活用したりして、日頃からの備えをしていきたいと考えています。
満足度	16 子どもは通所を楽しみにしているか	・それぞれの特性や、学校でのコンディション不良等から行き渋る様子があることも承知しています。	22	1	1	2	・いつも楽しみにしている。	⇒その日のメンバーによって、相性や好き嫌いといった要素もあることは承知しております。引き続き満足いただけるよう努めていきます。
	17 職員の対応、利用回数、開所時間等に満足しているか	・市内の事業所の数に対し、利用を希望されている方が多く、新規で利用希望される方の待機者も発生している状況です。より多くのご要望にお応えするため、回数を増やす対応が十分に出来ない現状があります。そのため現状の対応としては、利用している回数にプラスして、空きがあった時の不定期の追加利用という方法をとることで利用回数を増やしています。	22	3	1		・開所時間をもう少し長くしてもらえると助かります。学校休業日など。 ・利用回数について考慮して頂いているが、固定で週2回入れて欲しい。 ・長期休みの開所時間のスタートが少し早くできると助かります。	⇒事前のお休みが確認とれれば、追加希望の方にはお声かけしています。利用回数の課題は、慢性的に市内の事業所において、充足出来ない状況があるので、一事業所だけでは、解決出来ない部分もありますが、そういったお声を、行政等に働きかけていきたいと考えております。 ⇒長期休みの開所時間については、延長支援対応を入れて、5時間預かり+延長支援1時間+送迎対応の形を取っており、一般の放デイと変わりませんが、さらに早朝対応、さらなる延長支援対応をしている事業所があることも承知しており、保護者の皆様のニーズにどこまで応えられるかは検討していきたいと考えています。
	18 事業所の支援に満足しているか		26					⇒皆様からのありがたいご意見に甘んじることなく、今後も新しいことに取り組む姿勢で、事業所への満足度が高まるよう努めていきます。

○その他のご意見

・子供が毎回めだかくらぶに行く事をととても楽しみにしており、学校がある日も長期休暇中も、めだかくらぶの日を楽しみにしています。色々な学年のお子さん達とのふれあいや関わりも、とても良い刺激や心の成長になっていると感じます。いつもありがとうございます。

・めだかくらぶ以外にも利用している事業所があるが、めだかはそのことは違う良さがあるので今後も引き続き利用していきたい。